

「尿中ミオグロビン」 検査内容変更のお知らせ

謹啓 時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素より格別のお引き立てをいただき、厚く御礼申し上げます。

さてこの度、標記項目につきまして検査内容を変更させていただきますので、取り急ぎご案内いたします。

誠に勝手ではございますが、何卒ご了承の程お願い申し上げます。

謹白

記

対象項目/変更内容

● 684 尿中ミオグロビン

変更内容	新	旧	備考 (総合検査 のご案内)
検査方法	CLEIA	RIA(二抗体法)	現行試薬の 販売中止 P.68
基準値 (単位)	2.0 未満 (ng/mL)	10以下(ng/mL)	
報告日数	3～5日	3～6日	
報告範囲 (単位)	2.0 未満、2.0～4990000、 5000000 以上 (ng/mL)	10未満、10～99000000(ng/mL)	
報告桁数	有効3桁、整数7桁、小数1桁	有効2桁、整数8桁、小数0桁	

変更期日

● 令和4年3月31日(木)受付日分より

●尿中ミオグロビン

ミオグロビンは主に心筋や骨格筋に存在する分子量約17,500のヘム蛋白質で、筋組織内において酸素の運搬や貯蔵を行う物質であり、心筋や骨格筋に障害が起きると血中に逸脱されます。血中に逸脱したミオグロビンは、腎臓より速やかに尿中に排泄されることから、心筋梗塞や横紋筋融解症などで高値を示す事が知られています。

本項目は、心筋や骨格筋の障害の評価や治療経過のモニタリングなどに有用です。
検体は旧法同様に、必ず安定化剤入り専用容器(容器番号95)にてご提出ください。

▼疾患との関連

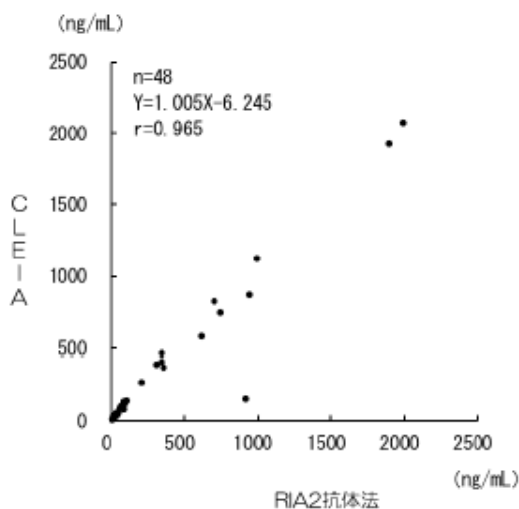
心筋梗塞、進行性筋ジストロフィー、
横紋筋融解症

▼関連する主な検査項目

LD (LDH)、CK (CPK)、AST (GOT)、
ミオグロビン(血中)、心筋トロポニンT、
ヒト心臓由来脂肪酸結合蛋白(H-FABP)、
CK (CPK) アイソザイム、CK-MB (CPK-
MB)、心室筋ミオシン軽鎖I

エスアールエル検討データ

● 相関図



● 基準値による一致表: 単位 ng/mL

			RIA2抗体法		計
			10以下	11以上	
CLEIA	2.0未満	-	18	2	20
	2.0以上	+	4	49	53
計			22	51	73

一致率: 91.8% (67/73)

● 参考文献

前田 真紀子, 他: 医学と薬学 38(5):1003~1009, 1997. (臨床的意義参考文献)